

仕 様 書

1 件名

語学センター408教室・409自習室の整備（2025）

2 品名及び数量

次の表1から表5に示すとおり。

表1 408教室（什器関係）

品 名	規格・仕様等	数量	参考製品※ ¹
棚	W900×D450×H1,000	1 個	カマ ML1BEL MU03
収納かご大	ステンレス（SUS304）ワイヤー B-1 大 W400×D380×H220	2 個	丸山ステンレス 7-5314-01
収納かご小	折りたたみステンレス（SUS304）バスケット 350×250×216mm	3 個	AS ONE OB-1
テーブル掛	テーブルフック 耐荷重 20 kg 黒 アルミニウム 2 個入り 開封し、滑り止めシールを貼り付け、上 欄の収納かご大に入れること。	18 袋	Girldate C 型 9.6×7×6.5 cm

表2 408教室（設備関係※²）

品 名	規格・仕様等	数量	参考製品※ ¹
書画カメラ	A 3 サイズ ⁶ 表示、4K ズーム光学 10 倍・電子 10 倍以上 オートフォーカス、LED 照明付、HDMI	1 台	EPSON ELPDC30
壁付け プロジェクター※ ³	インタラクティブ機能搭載、超単焦点、 壁取付、Full HD 以上、5,000lm 以上、 レーザー光源、HDMI、無線／有線 LAN、 ステレオスピーカー内蔵 インターフェースボックスを含む	1 台	EPSON EB-1485FT 及び EPSON ELPCB03N
天井付け プロジェクター※ ³	短焦点レンズ搭載、天井取付、 WUXGA 以上、7,000lm 以上、 レーザー光源、HDMI、無線／有線 LAN、 ステレオスピーカー内蔵	1 台	EPSON EB-L790SU
HDMI マトリックス スイッチャ※ ⁶	HDMI 4 入力 4 出力 4K・60Hz、HDCP2.2/HDR、HDMI2.0 独立ルーティングが可能なこと 出力毎にスピーカーを選択可能なこと EDID を使用できること	1 台	ランサーリンク HDMX-44V18G
	壁補強、壁取付金具、天井補強（アンカ ースター取付）、天井取付金具などのプ ロジェクター取付に係る機材及び工事費 一式		

プロジェクター取付、HDMI マトリックススイッチャ等の取付、各取付に係る雑品・雑機材・工事費等	HDMI マトリックススイッチャ、プロジェクター、インターフェースボックス、書画カメラ、ノートパソコン1台を接続し、HDMI マトリックス切替器により操作できるようにするために必要な配線等の機材費及び接続工事費一式 HDMI ケーブル、VVF ケーブル、ジョイントボックス、コネクター、モールなどの HDMI 及び電源ケーブルの配線に係る機材及び工事費一式 調査費、設計費、調整費、機器構成図等の作成費、諸経費等一式	1 式	参考指定なし
ポータブルワイヤレスマイクアンプセット※4	ワイヤレスアンプ本体1台 800MHz、ダイバシティ、CD再生、SD・USB付 マイク用チューナー増設1個 ワイヤレスマイク2本、 充電器1個 マイクスタンド2本	1 式	TOA WA-2800SC×1 WTU-1820×1 WM-1220×2 BC-1000×1 ST-66A×1 ST-65A×1
ノートパソコン	Windows 11 pro Intel Core i5-1335U メモリ 16GB 以上、SSD256GB 以上、 純正 AC アダプタ USB-C PowerDelivery 14 型以上、WiFi6 以上、 HDMI、USB-C (DisplayPort Alt Mode)、 キーボード、カメラ、マイク、スピーカー Bluetooth ワイヤレスマウス	2 台	Fujitsu FMV WU3-K3 FMVUH07006
ブルーレイプレイヤー	BD、DVD、CD再生等 HDMI 出力、高速起動、 スロー再生、コマ送り	1 台	SONY BDP-S1700/K
インナーコンセント※5	フリーアクセスフロア（床高 50mm）に 収納（設置）すること。設置場所は、本 学担当者と立会の上決定する。	11 個	Panasonic NE35515 又は NE35525
壁コンセント※5	壁埋め込み型2個口 西側の壁面内に設置し、本学担当者と立 会の上設置位置を決定する。	5 個	参考指定なし
電源タップ	USBPD 対応 USB 充電器 巻取りケーブル PD33W 対応 コンセント3個口 USB A2 個 口 USB C 1 個口 ブラック	11 個	SANWA 700-TAP081BK
電源工事に係る雑品・雑機材・工事費等	電源コードの床下配線・壁配線等 やむを得ず壁に露出配線する場合は、モ ールを設置すること。 ブレーカー、VVF ケーブル、ジョイント ボックス、コネクターなど、HDMI ケー ブルや電源ケーブルの配線に必要な機材 一式 調査費、設計費、配線工事費、取付工事 費、電気設備図（配線図・系統図）等の 作成費、諸経費等一式	1 式	参考指定なし

表3 409教室（自習室）（什器関係）

品 名	規格・仕様等	数量	参考製品※2
台形テーブル	W800/447×D450×H700 ホワイト	67 台	R. F. YAMAKAWA 研修用台形キャスターテーブル RFJDC-8045DWH
椅子	W560×D560×H820×SH420 肘無、棚付、背パッド無 キャスター付、スタック可能	57 脚	カムラ ルネステイング 81S1GY FXW1
棚	W900×D450×H1,000 以上	1 台	カムラ ML1BEL MU03
昇降式ミーティング テーブル	天板 W720×D450（ホワイト） 支柱 高さ 665～1,000（シルバーメタリック）	2 台	カムラ Risefit III MS91JN-MG99
収納かご大	ステンレス（SUS304）ワイヤー B-1 大 W400×D380×H220	2 個	丸山ステンレス 7-5314-01
収納かご小	折りたたみステンレス（SUS304）バス ケット 350×250×216mm	3 個	AS ONE OB-1
テーブル掛	テーブルフック 耐荷重 20 kg 黒 アルミニウム 2 個入り 開封し、滑り止めシールを貼り付け、 上欄の収納かご大に入れること。	18 袋	Girldate C 型 9.6×7×6.5 cm

表4 409教室（自習室）（設備関係※2）

品 名	規格・仕様等	数量	参考製品※2
書画カメラ	A3サイズ表示、4K ズーム光学 10 倍・電子 10 倍以上 オートフォーカス、LED 照明付、HDMI	1 台	ELPDC30
天井付け プロジェクター※3	短焦点レンズ搭載、天井取付、 WUXGA 以上、7,000lm 以上、 レーザー光源、HDMI、無線／有線 LAN ステレオスピーカー内蔵	1 台	EPSON EB-L790SU
スクリーン	120 インチ以上、電動 スクリーン収納ボックス含む。 適切な方法により設置すること。	1 式	参考指定なし
プロジェクター、ス クリーンの取付に係 る雑品・雑機材・工 事費等	天井補強（アンカーステータ取付）、天井 取付金具などのプロジェクター取付及 びスクリーンボックス取付に係る機材 及び工事費一式 プロジェクターの HDMI 差込コンセント 及びスクリーンの昇降スイッチを壁に 設置すること。 HDMI ケーブル、VVF ケーブル、ジョイ ントボックス、コネクター、モールな どの HDMI 及び電源ケーブルの配線に係 る機材及び工事費一式 調査費、設計費、調整費、機器構成図 等の作成費、諸経費等一式	1 式	参考指定なし

大型ディスプレイ	98 インチ以上 4K チューナー無し、450cd/m ² 以上 キャスター付きスタンド（床置き）に設置すること。	1 台	SONY BRAVIA FW-98BZ53L 及び FZS-EX90 又は SHARP PN-ME982 及び PN-ZS703B
HDMI ケーブル (大型ディスプレイ用)	ケーブル長 5 m 以上、4 K/60P、 18Gbps 高速伝送対応、金メッキピン 大型ディスプレイの入力 1 にセットすること。	1 本	参考指定なし
ポータブルワイヤレスマイクアンプセット※4	ワイヤレスアンプ本体 1 台 800MHz、ダイバシティ、CD 再生、 SD・USB 付、最大出力 30W マイク用チューナー増設 1 個 ワイヤレスマイク 2 本、充電器 1 個 マイクスタンド 2 本	1 式	TOA WA-2800SC×1 WTU-1820×1 WM-1220×2 BC-1000×1 ST-66A×1 ST-65A×1
インナーコンセント※5	フリーアクセスフロア（床高 50mm）に 収納（設置）すること。設置場所は、 本学担当者と立会の上決定する。	15 個	Panasonic NE35515 又は NE35525
壁コンセント※5	壁埋め込み型 2 個口 西側及び東側の壁面内に設置し、設置 間隔等は、本学担当者と立会の上設置 位置を決定する。	13 個	参考指定なし
電源タップ	USBPD 対応 USB 充電器 巻取りケーブル PD33W 対応 コンセント 3 個口 USB A2 個口 USB C 1 個口 ブラック	15 本	SANWA 700-TAP081BK
電源工事に係る雑品・雑機材・工事費等	電源コードの床下配線・壁配線等 やむを得ず壁に露出配線する場合は、 モールを設置すること。 ブレーカー、VVF ケーブル、ジョイント ボックス、コネクタなど、HDMI ケーブル や電源ケーブルの配線に必要な 機材一式 調査費、設計費、配線工事費、取付工 事費、電気設備図（配線図・系統図） 等の作成費、諸経費等一式	1 式	参考指定なし

表 5 408・409 共通

品 名	規格・仕様等	数量	参考製品※1
本業務により搬入 する物品等の運 搬・搬入・組立・ 後片付け・清掃	什器、設備機器等の物品について、梱包 を解き、組立、設置、調整等を行い、梱 包材を適切に処分し、完了後に教室を清 掃すること。	1 式	参考指定なし

※1 参考製品の納入を指定するものではないが、参考製品以外の製品の納入を希望する場合は、参考製品同等品以上（「規格・仕様等」欄に記載の規格・仕様等以上であること。）とし、納入希望商品のメーカー名、製品名、型番、仕様（サイズ、機能、価格等）について参考製品との対比表を作成の上、本学担当職員に提出（質問提出期間中

中に限る。)し、承認(入札日まで)を得ること。参考製品以外の製品は、メーカーのカタログに標準品として掲載されている現行販売品であること。

契約後に参考製品の製造又は販売が終了し、参考製品を納入できなくなった場合又は、参考製品と同一製品で法人仕様や限定モデル仕様になる等の場合は、当該参考製品と同等以上の後継機又は法人仕様製品等を納入すること。

「参考指定なし」と記載の場合は、規格・仕様等を満たせば製品を問わない。

台形テーブル、椅子、棚について、参考製品以外の製品の納入を希望する場合は、参考製品同等品以上でかつ社団法人日本オフィス家具協会の「オフィス家具－製品安全基準のガイドライン」に準拠した製品であること。

※2 設備関係は、別紙1から別紙4のイメージで設置(工事)すること。

※3 プロジェクターの設置位置は、本学担当者と協議し、担当者の承認後に決定する。
また、教室の測量結果により仕様書に記載の参考製品では十分な性能・機能が発揮されないことが明確になった場合は、本学担当者と協議し、発注者と受注者が協力して対策を講じることとする。

※4 ポータブルワイヤレスマイクアンプセットで使用する周波数(チャンネル)については、事前に周波数管理表を作成し、本学担当者の承認後、混信等が生じないようにチャンネル設定を行うこと。なお、図書館棟3階において800Mhz帯のワイヤレススピーカーを使用(常時電源ON)しているので、調査の上、混信しないようチャンネル設定を行うこと。

※5 インナーコンセント及び壁コンセントは、室内の分電盤のブレーカーから配線すること。空きブレーカーがある場合はそれを使用してよい。空きブレーカーがない場合は適宜増設すること。ブレーカーは、接続しているコンセントがわかるようにシールなどを適宜貼りつけること。

※6 HDMIマトリックススイッチャは、入力1が書画カメラ、入力2がブルーレイプレイヤー、入力3がノートパソコン、入力4が空き(予備)、出力1が壁付けプロジェクター、出力2が天井付けプロジェクターとし、それぞれがわかるようにシール等を貼りつけること。また、出力については、独立ルーティングできるとともに、同時出力も可能となるように配線すること。

3 什器関係及び設備関係の搬入・設置・設定・据付等

- (1) 梱包材等はすべて受注者が持ち帰り適切に処分すること。
- (2) 什器搬入、電気配線・プロジェクター設置等の工事については、契約締結後に、発注者と協議・調整の上、日時を決定すること。学年末休み(3月下旬)の平日9:00から17:00を基本とする。
- (3) 音や振動が上発生する作業を行う場合は、事前に本学担当者に連絡し、承認を得ること。

- (4) 什器搬入車両及び資材運搬車両は、図書館西側の駐車場に停車し、荷下ろしすること。インターロッキング舗装に車両を乗り入れないこと。
- (5) 駐車場利用者への周知が必要なため、1週間前までには搬入予定日時を本学担当者に連絡すること。
- (6) 作業員の車両は、学生会館東側の空きスペースに駐車すること。
- (7) 図書館の南側屋内階段及びエレベーターを使用すること。搬入路には、必要に応じて養生等を行うこと。
- (8) 408教室、409教室（自習室）は、既存の什器、電気設備機器を2月下旬から3月中旬ごろで撤去する予定である。撤去後に前記(2)の作業を行うこと。また、予定を変更することもあるので、電気設備機器を撤去する業者と連絡を密にとり、工程調整等を行うこと。
- (9) 機器の搬入・設置や配線工事などの場合、状況に応じて適切に養生を行い、既存の床、壁面、建具類に傷をつけないようにすること。養生用に設置した仮シート等は適切に処分し、作業終了時には清掃を行うこと。
- (10) 什器関係は、組立及び設置は受注者において行い、配置については、契約後に本学担当者から通知する。
- (11) 電気設備機器は、設置、通電テスト、動作確認等を受注者において行い、その結果を本学担当職員に報告すること。報告時には機器の簡単な操作説明を行うこと。取扱説明書等がある場合は、ファイリングし、インデックスを付けて提出すること。
- (12) 配線等は床下（フリーアクセスフロア H=5cm）、天井裏又は壁裏を基本とする。やむを得ず壁面に配線が露出する場合は、事前に本学担当者の了解を得た後、モール等を設置すること。
- (13) ブレーカー（設置する場合に限る。）、インナーコンセント、壁コンセント、モールなどの設置位置は、本学担当者と立会の上、決定すること。
- (14) 電気工事等にあたっては、本学の電気主任技術者、ビルメンテナンス技術者、本学庁舎管理担当職員などと適宜立会を行うこと。立会のときに指示を受けた場合は、これに従うこと。施工後には、配線図、構成図などを作成の上、提出すること。
- (15) 納品した什器、電気設備については、商品名、メーカー名、型番、主な仕様などを記載した「納入機器一覧」を作成し、提出すること。

4 納入期限

2026年3月31日まで

（契約工期は、2026年4月20日まで）

5 納入場所

広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号

6 検査

全ての物品を納品、設置後に発注者の検査を受けること。この際、必要なものについては試操作を行い、正常な動作を確認した後に受領するものとする。また、十分な取扱い説明を行うこと。

7 保証期間等

保証期間は、原則として物品引渡し後 1 年間とする。ただし、メーカー発行の保証書により 1 年を超える保証がある場合はそれによる。また、受注者又は製造者の責めに属する不良箇所が生じた場合は、保証期間経過後においても無料で修理又は良品と取替え、設置を行うものとする。

メーカー保証書がある場合は、取扱説明書のファイルに綴じて、提出すること。

8 安全確保の義務

受注者は、作業の実施に当たっては、必要な関係法令を順守し、事故の防止と安全確保のため、次に掲げる対策を講じるものとする。

- (1) 作業責任者は名札、腕章等、当該人が作業の従事者であることが確認できるようにすること。
- (2) 車両の搬出入経路、積込み、積み降ろし作業が行われる場所で、安全を確保する必要があると判断される場合は、安全に十分に配慮して作業を行うこと。

9 損害賠償

万が一、本作業中に以下の人身事故、建物損傷、物損事故及び物品の損傷等が発生した場合には、速やかに発注者に報告し、受注者の責任において弁償若しくは現状に修復すること。

- (1) 第三者、受注者の従業員等の人身事故
- (2) 業務車両等による全ての人身、物損事故
- (3) 敷地内の縁石、植栽、建物及び構造物とそれに付属する設備に対する破損
- (4) 物品に対する遺失及び損傷等
- (5) その他受注者の管理責任に基づく事故

10 遵守事項

受注者は、次に定められた各事項を遵守するものとする。

- (1) 搬入等については、学生・教職員等に迷惑をかけることのないようにすること。

- (2) 作業に直接関係の無い場所に支障を与えないよう十分留意するとともに、みだりに立ち入らないこと。
- (3) 作業員の休憩及び飲食等は、飲食禁止場所以外で行うこと。作業等によって生じたゴミなどは受注者の責任において処分すること。

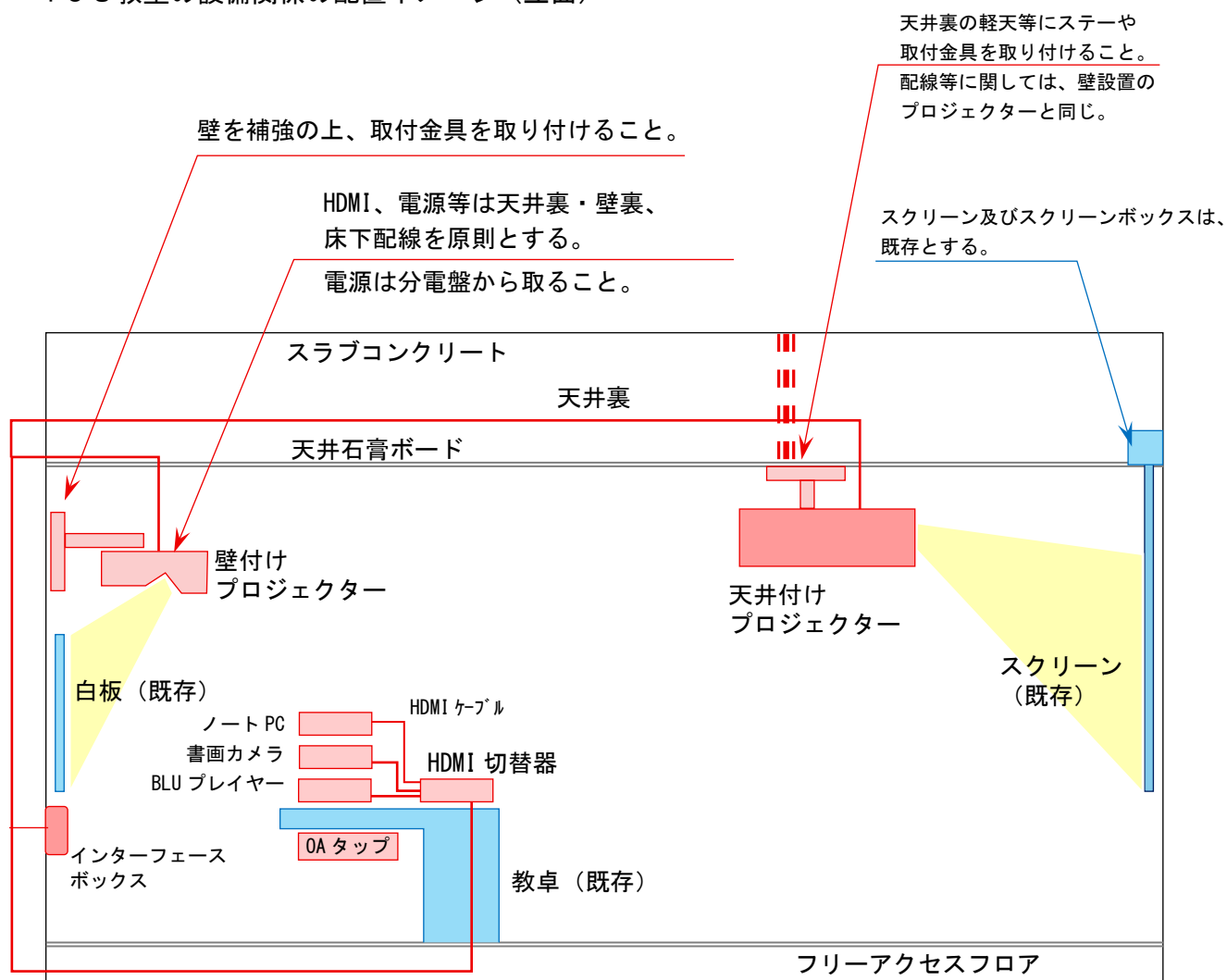
1 1 秘密保持

受注者は、作業の実施に当たり、業務上知り得た館内の秘密に属する事項について第三者に漏洩しないこと。

1 2 その他

- (1) 契約金額には、製品の運搬、養生、搬入・組立・設置・据付等、本業務の遂行に必要な全ての経費を含む。既存の電気設備機器の撤去は別業者が行い、本契約により納品する物品の保守は、本契約に含まない。
- (2) 全て新品を良好な状態で納入すること。
- (3) 本仕様書に関し疑義を生じたとき、又は本仕様書に定めのない事項については、発注者と協議の上、決定するものとする。

408 教室の設備関係の配置イメージ（立面）



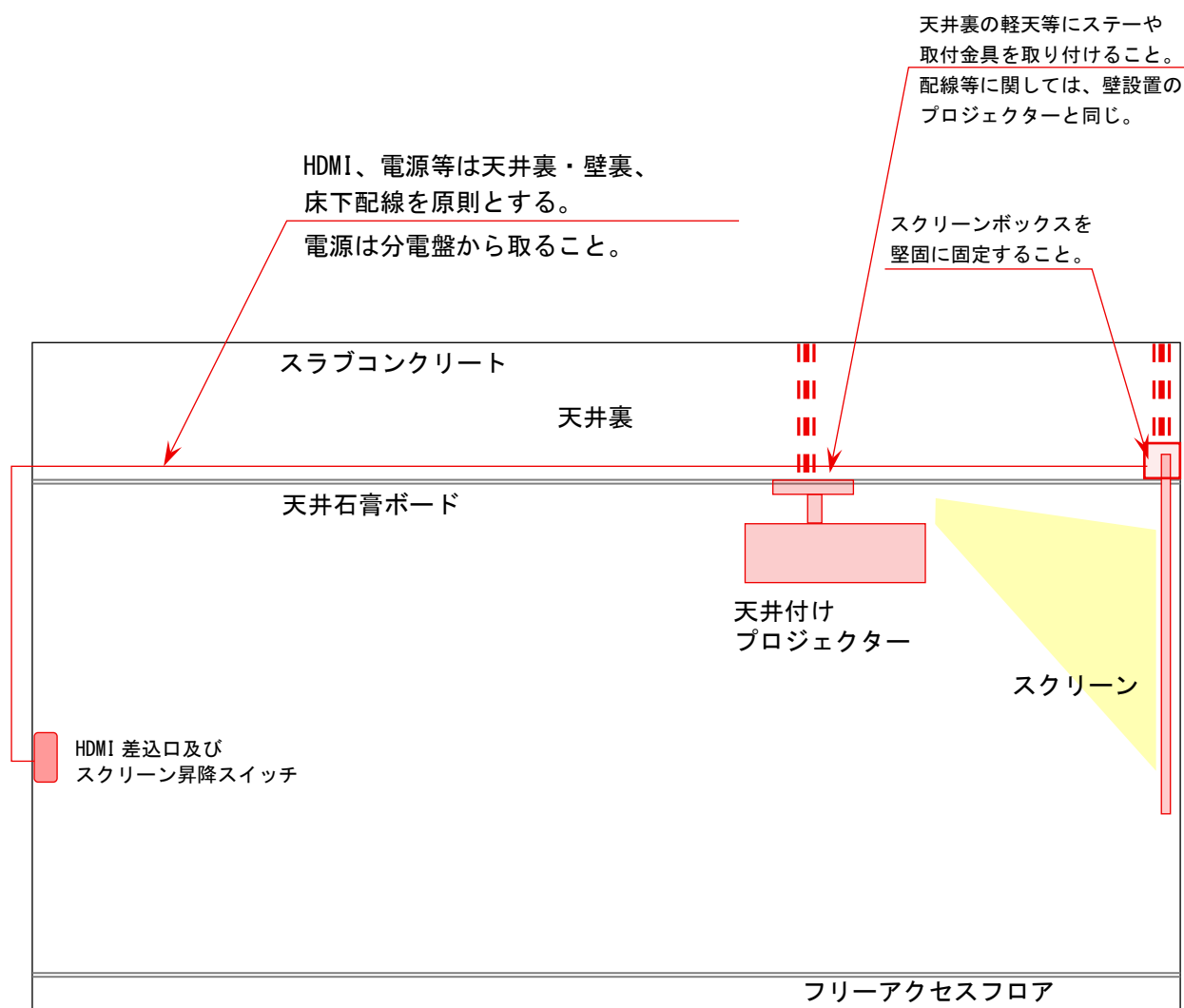
電源ケーブル及び HDMI ケーブル等は、教室内分電盤から天井裏、壁裏、フリーアクセスフロア内に配線し、インナーコンセント又は壁コンセントにつなげること。
やむを得ず露出配線が必要な場合は、本学担当者の了解を得ること。

赤色は、本業務により設置する物品を示す。

青色は、既存品を流用する物品を示す。

- 注意 1 プロジェクターは、白板又はスクリーンの前から教員が学生を見たときに、プロジェクターの光が教員の目線に入らない位置に取り付けること。
- 注意 2 天井付けプロジェクターは、スクリーンの大きさ（120 インチ程度）に適切に表示でき、できるだけ天井とスクリーンに近い位置に取り付けること。
- 注意 3 壁付けプロジェクターは、白板の大きさ（H1, 200）に適切に表示でき、できるだけ白板の近くに設置すること。
- 注意 4 教卓に設置する HDMI マトリックス切替器等の機器に電源を供給するため、必要に応じて OA タップ等を設置すること。

409（自習室）の設備関係の配置イメージ（立面）



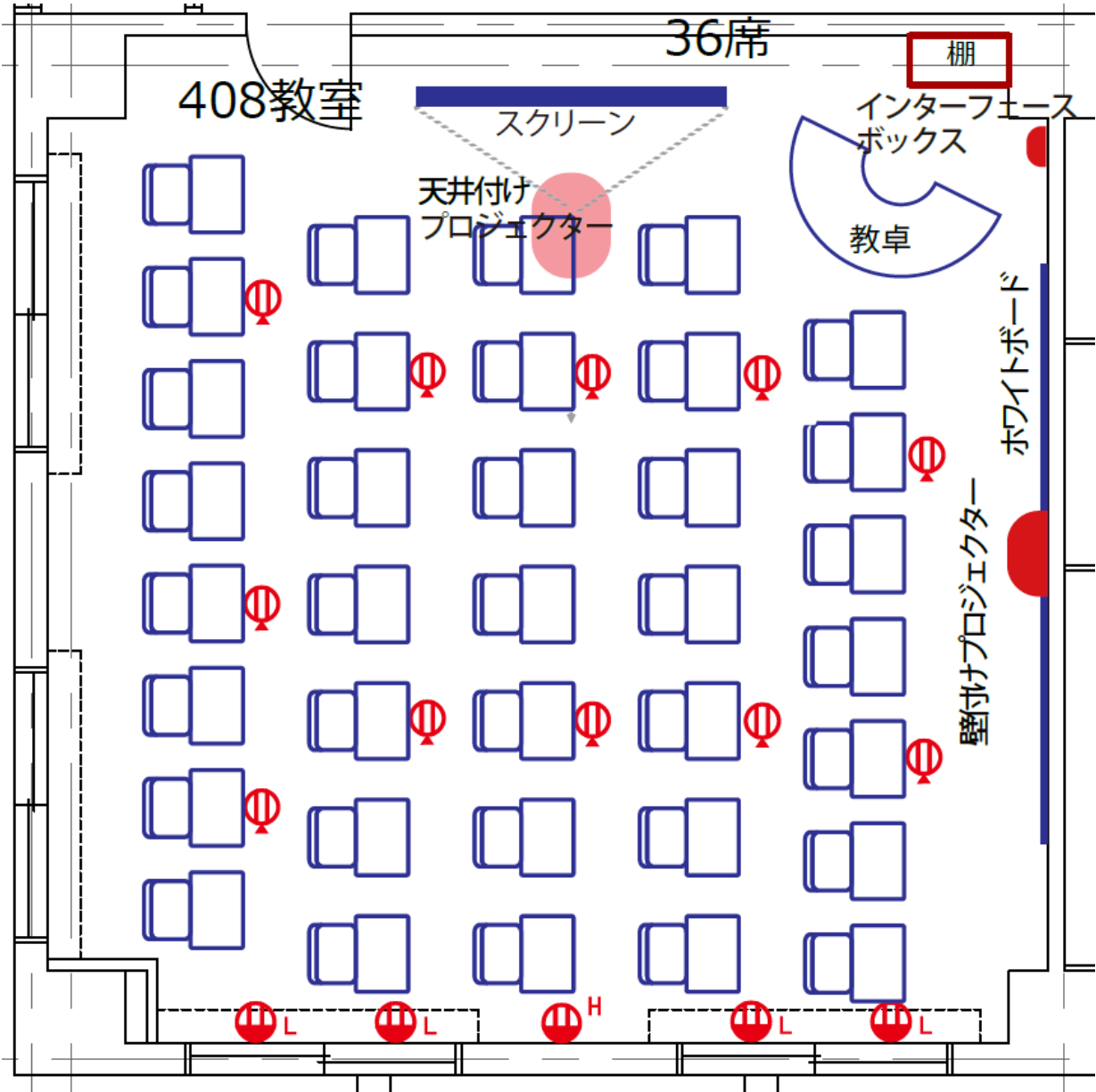
電源ケーブル及び HDMI ケーブル等は、教室内分電盤から天井裏、壁裏、フリースペースフロア内に配線し、インナーコンセント又は壁コンセントにつなげること。
やむを得ず露出配線が必要な場合は、本学担当者の了解を得ること。

赤色は、本業務により設置する物品を示す。

青色は、既存品を流用する物品を示す。

- 注意 1 プロジェクターは、スクリーンの前から教員が学生を見たときに、プロジェクターの光が教員の目線に入らない位置に取り付けること。
- 注意 2 天井付けプロジェクターは、スクリーンの大きさ（120 インチ程度）に適切に表示でき、かつスクリーンの近く（短焦点レンズ搭載型）に設置すること。
- 注意 3 HDMI 差込口及びスクリーン昇降スイッチを設置するコンソールボックスは、本学担当者と立会の上決定すること。

408 教室の設備関係の配置イメージ（平面）



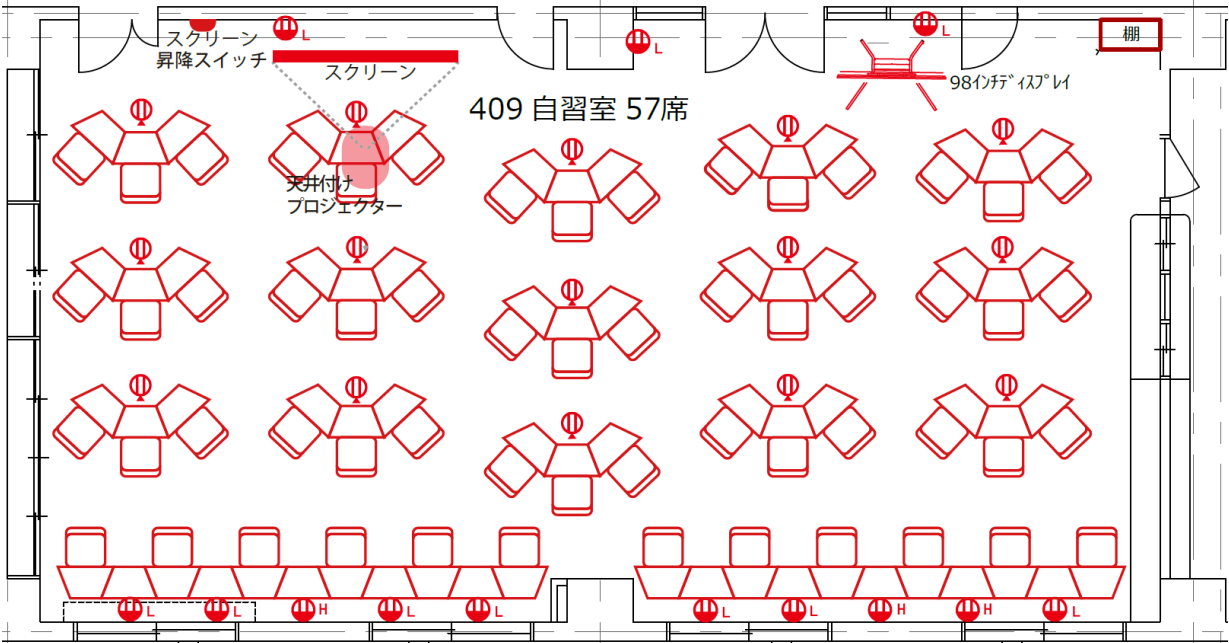
■コンセント種別

赤色は、本業務により設置する物品を示す。

青色は、既存品を流用する物品を示す。

	インナーコンセント
	壁コンセント(高)
	壁コンセント(低)

409（自習室）の設備関係の配置イメージ（平面）



赤色は、本業務により設置する物品を示す。

青色は、既存品を流用する物品を示す。

■コンセント種別

	インナーコンセント
	壁コンセント(高)
	壁コンセント(低)